

切花用バケットの統一規格 について

新花き生産流通システム研究会推奨

新花き生産流通システム研究会では、切花用バケットの統一規格として、次の4種類の規格を推奨しております。今後、切花用バケットの設計、製造、導入等を行うにあたっては、この統一規格に準拠いただくようお願いいたします。

統一規格

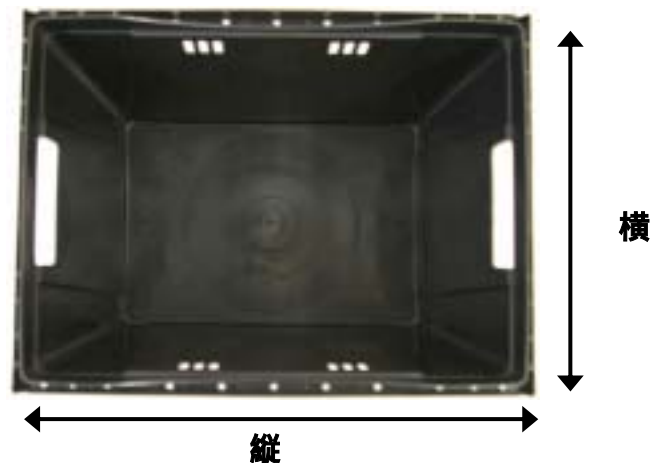
縦		横
400mm	×	300mm
350mm	×	250mm
300mm	×	200mm
240mm	×	240mm

統一規格はバケットの外形の最大寸法を規定しています

バケットの外観(例)



バケットを上から見た写真(例)



切花用バケットの統一規格設定の考え方

バケットの種類については、規格乱立による生産・流通場面での混乱を避けるとともに効率的な回収・再利用が可能となるよう、4種類の大きさの規格を統一規格として設定しました。

バケットの統一規格設定に当たっては、野菜等の他の生鮮農産物の流通インフラ（台車、トラック等）を有効に活用するため、生鮮農産物流通において普及しつつあるコンテナの規格（600×400mm）の1/2相当のサイズを基本に、既に国内外で流通しているバケットのサイズを考慮し設定しました。



統一規格に
準拠した
バケットの例



新花き生産流通システム研究会とは

国産切花の需要拡大には、日持ち（＝品質）が良く、消費者が納得する価格の切花の供給体制を整えることが不可欠です。本研究会は、バケット低温流通を核として、生産・流通の合理化を進めるとともに切花全体の品質を向上させる新しい花き生産流通システムの構築と普及を進めていくため、生産、流通、小売等花き産業関係者の合意形成と具体的な取組の促進を目的としています。

このパンフレットの内容及び統一規格に準拠したバケットをレンタルまたは販売している企業名等については、以下にお問合せ下さい。

<お問合せ先> 新花き生産流通システム研究会事務局（（財）日本花普及センター内）

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-6-17 山一ビル 4階

TEL：03-3664-8739、FAX：03-3664-8743、E-mail：jfpc@jfpc.or.jp

ホームページ：http://www.jfpc.or.jp/